

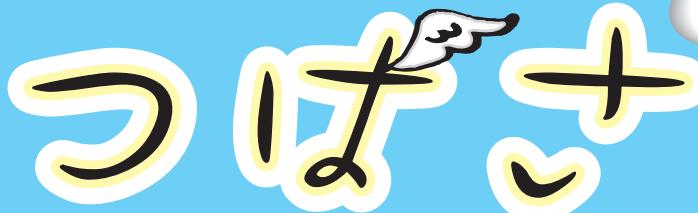


Community Medicine

— 地域医療の架け橋 —

2009年1月発行

第 18 号



私たちには安全で温もりのある
医療と保健サービスの提供をめざします。

社会保険神戸中央病院

〒651-1145

神戸市北区惣山町2丁目1-1

TEL 078-594-2211

FAX 078-594-2244

<http://kobe-hosp.jp/>

新年ご挨拶



院長 西尾 晃

新年あけましておめでとうございます。平成21年の幕が上がりました。今年が皆様方にとりまして、旧年にも増して慶ばしい一年でありますよう、祈念いたすところでございます。

さて、昨年の10月より社会保険病院の身売りや廃止の噂が巷間に流れまして、大層ご心配をおかけしました。また公的病院としての存続の嘆願書にご署名頂くなど、ここに深謝いたします。

全国53の社会保険病院の在り方につきましては、①経営状態の良い病院、②地域医療に必要な病院、③そのどちらでもない病院の3つのグループに分け、③群については売却・廃止も検討するという線に沿って、平成14年より「見直し」が始まりました。ところが、年金問題に端を発した社会保険庁の急激な改革により、昨年の10月からは同庁が社会保険病院を保有することができなくなり、さきの「見直し」の結論が出る前に、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構（RFO）に全病院がいったん出資されるという事態に至りました。

したがいまして、RFOへの出資はただちに社会保険病院の売却や廃止を意味するものではありません。あくまでも「地域の医療体制を損なわない」ことが大前提での、政府の「見直し」であります。

地域医療の崩壊が叫ばれる現在、私ども社会保険神戸中央病院も医師不足などの理由で多大なご迷惑をお掛けしています。一刻も早く元に復し、いえ、それ以上に地域の医療に貢献したく願っております。皆様方にも、どうぞこれまでと変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げますところです。



年男ご紹介



大友 敏行：循環器科

還暦の所感としては遅きに失する感がありますが、良き習慣を身に付けるよう励みたいと思います。



宮本 裕二：放射線科

不惑の年齢をはるかに過ぎても惑いばかり天命も知らずはや耳順…年齢のことはさておき今年も宜しくお願いします。



宇宿 智裕：小児科

モー 頑張ります!!



小松原 秀紀：歯科口腔外科

今年は、持ち前の粘り強さに加えて、更に年男としてモー烈に頑張ります

退任医師のお知らせ

整形外科：竹中 孝



近隣医療機関のご紹介

平佐クリニック

〒651-1212

診療科目：内科・消化器科・循環器科・
リハビリテーション科

神戸市北区筑紫が丘2-13-1

診療時間：9:00～12:00
17:00～19:00

電話 078-583-3155

休診日：木・土 午後
日・祝祭日



平佐 昌弘 先生



1981年に開業された花房内科を継承し、開業医として8年近くなりました。ポートアイランドの神戸市立中央市民病院で研修医から20年近く勤務医として働きました。診療を通じて、自分も年令を重ねると共に、少しずつ患者さんの症状や痛みを知ることができます。これではと思い、開業医になりました。幸いにも先代の先生の姿を見た上で、現在の自分のスタイルで、地域の皆さんに少しでも貢献できるようになれたのではと思っています。

現代の医療においては、確実な診断や治療のためにも、診療所と病院の連携は欠かせません。社会保険神戸中央病院には、各診療科へのFAXでの予約や検査申し込みだけではなく、電話にて当日受診や救急受診もお願いし、快く受入れていただき、本当に世話になっています。これからも時代に流されることなく、地域の皆さんの健康を守っていかなければと思っています。

尚、クラシックを中心に色々な音楽を流していますので、お楽しみに！

認定看護師紹介

緩和ケア認定看護師

7階西病棟 奥崎久美子

緩和ケア認定看護師の奥崎久美子です。2007年夏に認定看護師の資格を取得しました。現在は緩和ケア病棟のスタッフとして日々ケアにあたっています。また、10月からは看護専門外来が開設され、がん看護分野を担当しています。

看護専門外来においては、主に通院中のがん患者さまやご家族との、痛みや苦痛の症状緩和についての話し合いや、今後の治療方針に関する面談に同席しています。また、がん化学療法室と連携して、症状緩和をしながら治療を継続できるようサポートをしています。

病棟においては、がんを抱えながら生活していくことによって起こる患者さまの様々な苦痛に対し、スタッフみんなで話し合いながらケアを提供していくことを大切にしています。また、患者さまを支える御家族が、心と体のバランスを保ちながら力を発揮できるようサポートすることも、大切な役割であると痛感しています。患者さま・ご家族と一緒に悩み、泣き笑いしながらも、毎日と共に支えていける存在でありたいと思います。

当院では各分野の認定看護師が勉強会を開催しており、緩和ケア勉強会は、緩和ケアとがん性疼痛看護認定看護師が協働しシリーズで行っています。緩和ケアが少しずつでも浸透し、それがケアする喜びやパワーに繋がっていくことを楽しみにしています。





クリスマスコンサート

平成20年12月11日(木) 開催

当院では、季節を感じ、癒しのひとときを過ごして頂こうと毎年クリスマスコンサートを企画しております。今回はボランティアグループ：ラブ・ハートの皆さんに、クリスマスソングや「さくら・さくら」等の日本の名曲をラテンスタイルで演奏して頂きました。



参加して下さった方々と一緒に「ふるさと」や「きよしこの夜」を歌い、コンサートを盛り上げることができました。さだまさし作の「人生の贈りもの」を聴いて「感激しました」「久々にコンサートが聴けた」と喜ばれ、温もりを感じたひとときでした。

次回もお楽しみに!!

病院のはたらきもの シリーズⅠ 栄養課

「集団指導…糖尿病・肥満教室について」

当院の糖尿病教室の基礎となったのは昭和53年、当時の糖尿病外来患者の方から「退院後も病院食を提供してほしい」という要望があり、管理者の理解により病院の講堂を週1回開放し、全国に先駆けて外来・入院の糖尿病患者、家族、地域住民の方々を対象に、病院食を提供しての糖尿病教室を始めました。以後、現在まで継続していますが、実際に糖尿食を試食していただきながら、一食あたりの分量、味付け、栄養バランス等について理解できるため、好評を得ております。

現在、糖尿病教室は毎週水曜日（午前11時30分～午後1時40分）、地下の調理実習室に於いて行っています。今後も患者、家族、地域住民の方々に分かりやすく、喜ばれる教室にしていきたいと思いますので、これからもよろしくお願ひいたします。



※ 1階会計窓口にて予約をお取りします

糖尿病・肥満教室スケジュール表

内 容				
1・3週	糖尿病食事療法の原則について	糖尿病食試食	ビデオ	食品交換表について
2・4週	糖尿病食事療法の実際にについて	糖尿病食試食	ビデオ	間食、アルコール、外食について
5週	調 理 実 習 (午前9時30分～午後12時30分)			

(栄養課長 小林正昭)





医療機関の先生方へ

第13回『北神ストロークカンファレンス』を下記の要領にて開催させて頂きます。

当院では、「北神ストロークカンファレンス」として地域の病院・診療所の医師、コメディカルの方々を主な対象として脳卒中についての勉強会を行ってきました。

この度は院内スタッフによる脳卒中診療についての最新の話題提供とリハビリテーションの補助療法として注目されている「園芸療法」について兵庫県立大学の豊田正博先生にご講演いただきます。脳卒中の急性期治療から回復期リハビリテーションについては医療政策的にも道筋が付けられつつありますが、回復期以降維持期については各施設での個々の努力・工夫によるところが大きく「園芸療法」もその一助となりうると思われます。

先生方の多数のご参加、心よりお待ちいたしております。

日 時：平成21年2月18日（水） 19:00～21:00

場 所：社会保険神戸中央病院 2階 会議室

【一般講演】

- ①マルチスライス（64列）CTの有用性：脳神経外科 医長 松田 和也
- ②動脈瘤コイル塞栓術の進歩：脳神経外科 医長 橋本 洋一
- ③当院での脳卒中診療の現況：脳神経外科 部長 松本 圭吾

【教育講演】

『園芸療法と脳卒中リハビリテーション』

兵庫県立大学自然・環境科学研究所

兵庫県立淡路景観園芸学校 准教授 豊田 正博 先生



*当日は軽食をご用意させて
頂いております



しもやけは真冬にだけできる？！

気温が4～5℃で、一日の温度差が10℃以上ある時期にしもやけができやすいといわれています。したがって、真冬だけでなく晩秋や春先にしもやけができやすいといわれています。

しもやけとは？

寒冷の刺激のために、皮膚の血行障害がおこり、腫れやかゆみ、痛みなどを伴う炎症がおきてきます。手足の指先や耳や鼻の先などに出来やすく、体質や遺伝も関係しますが、小児や女性に発症しやすいといわれています。

しもやけの予防策は？

手袋や帽子、マフラーを使用し寒冷の刺激から身を守ります。

また、皮膚がぬれた状態は、気化熱で皮膚の表面温度が下がりしもやけにつながります。汗をこまめにふき取り、ぬれた手袋や靴下をこまめにかえることも大切です。

血行不良の予防として、しめつける靴下は利用せず、先の細い靴や、ヒールの高い靴の使用を控えることも足のしもやけの予防となります。



おいしい栄養学

鶏肉と玉ねぎのカレー焼き

栄養課 谷田 千展

〈材 料 1人分〉 1人分 121 kcal

鶏もも肉（皮なし）…70g×4切れ

玉葱…1個

パプリカ（赤・黄）…各40g

葱…20g

調味料Ⓐ…醤油12cc、みりん12cc、料理酒12cc、

カレー粉少々

塩、胡椒、にんにく、生姜…各少々

鶏肉は、牛肉や豚肉より脂肪が少なく、良質な蛋白質が豊富です。体内に必要な必須アミノ酸やうまみ成分のグルタミン酸などもバランスよく含まれています。玉葱には、ビタミンB1・B2・Cが多く含まれています。あと、生活習慣病の予防をする硫化アリルも含まれています。

＜作り方＞

- ①鶏肉は、塩、胡椒、にんにく、生姜で下味をつけます。
- ②玉葱は、5mm厚さの輪切りを4枚とります。残りはみじんにします。
- ③みじんにした玉葱に塩をしたあと、水気をしぼったものをボールに入れ、調味料Ⓐを合わせ、鶏肉と輪切りの玉葱を30分間つけこみます。
- ④パプリカとブロッコリーは、食べやすい大きさに切り、炒めて塩で味つけします。
- ⑤葱は織切りにします。
- ⑥輪切りの玉葱の上に鶏肉をのせたものを、165℃のオーブンで15～20分間焼きます。
- ⑦焼きあがった鶏肉を器に盛り、⑥を飾り、⑦の葱を上からのせます。

